

アルペン カーバイドバー

【警告】

- ・ 免許を持った歯科医師のみが使用すること。
- ・ 使用目的に応じて使用すること。
- ・ 患者ごとに滅菌して使用すること。
- ・ 使用前に、バーに損傷、変形、劣化、さびなどがないか確認してから使用すること。
- ・ 使用前に、口腔外で予備回転を行い、バーの軸ブレがないかを必ず確認すること。
- ・ 無理な角度、過度の圧力を加えて使用しないこと。

【禁忌・禁忌】

- ・ 本品に感作、アレルギーの症状を呈する時は使用しないこと。
- ・ ハンドピースの奥部まで確実に装着、固定しないときは使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



先端の形状、サイズにより複数種類存在します。

2. 成分

- ・ 軸部： タングステンスティール製
- ・ 切削先端部： タングステンカーバイド製

【使用目的又は効果】

タングステンカーバイド製の作業部をもち、歯科用ハンドピースに装着し、歯牙、骨等の硬組織を研削するために用いる回転式の研削器具をいう。金属、プラスチック、陶材、及び同様の材料の研削に用いることもできる。

先端の直径 (mm)	推奨される回転数 (rpm)	最大回転数 (rpm)
0.5 - 0.6	3,000 - 105,000	300,000
0.7 - 0.8	40,000 - 80,000	300,000
0.9 - 1.0	30,000 - 60,000	300,000
1.2 - 1.4	24,000 - 48,000	300,000
1.6 - 1.8	19,000 - 37,000	300,000
2.1 - 2.3	15,000 - 30,000	300,000
2.5 - 2.7	13,000 - 26,000	160,000
2.9 - 3.1	12,000 - 24,000	140,000

※最大回転数は製品パッケージの裏面に記載されています。
※先端の直径サイズについては、製造販売業者ホームページ又は商品カタログをご確認下さい。

【使用方法等】

1. バーに損傷、変形、劣化、さびなどがないか確認する。
2. 歯科用ハンドピースに本製品を装着する。
3. 口腔外で予備回転を行い、バーの軸ブレがないか確認

する。

4. 歯科用ハンドピースをONにし、指定の回転数の範囲内で回転させる。
5. フェザータッチにて被研削物に、断続的に押し当てて研削、形成する。

【使用上の注意】

1. 決められた使用回転数を超えて使用しないこと。
2. 感染防止の為、防護グローブ、保護マスク、保護メガネを着用すること。
3. 削合は、発熱防止、歯髄損傷防止の為、必ず注水下にて行うこと。
4. 落下・誤飲に注意すること。
5. 冷たい殺菌性の溶液での滅菌は避けて下さい。バーの能力を低下させる腐食剤を含んでいる可能性があります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 通気性の良い、汚染、破損を受けない場所に保管すること。
2. 小児の手の届かない、適切な場所に保管すること。

- ・ 使用後は、速やかに本品に付着した、体液、生体組織の異物を完全に洗い落とし、高圧蒸気滅菌、エチレンオキシドガス滅菌などの滅菌処理を完全に行い、滅菌されたことを確認すること。
- ・ 滅菌消毒の方法は、それぞれの滅菌器、消毒液のメーカーの使用説明書に従って、正しく行うこと。

【マニュアル洗浄】

残余物を浮き上がらせるため、石鹼水に浸しておきます。残余物を払い除け洗い流します。糸くずが付いていない乾いた吸水性の高いタオルで拭き取ります。

注意：マニュアル洗浄は、徹底的にバーをクリーニングしない限りきちんと殺菌されません。

【超音波洗浄】

洗浄中にバーがぶつかり合い傷付くことを防ぐため、バーホルダーなどに挿入して洗浄します。
酵素系洗浄剤を使用し10分のサイクルで洗浄することをお勧めします。また、使用する超音波洗浄機の取扱説明書に従って下さい。

【オートクレーブ洗浄】

蒸気滅菌器を使用しバーをプレバキューム滅菌します。
次に6分間134℃で滅菌し、20分間乾かします。
注意：滅菌後、カーバイド・スチール製のバーはしっかりと乾かし、湿気がない環境で保管します。これにより、バーが腐食することを防ぎます。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：名南歯科貿易株式会社

TEL: 052-799-4075 FAX: 052-353-6610

製造業者：コルテン社

Colten(")ne/Whaledent Inc.

アメリカ合衆国